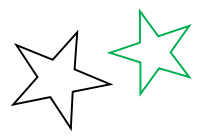
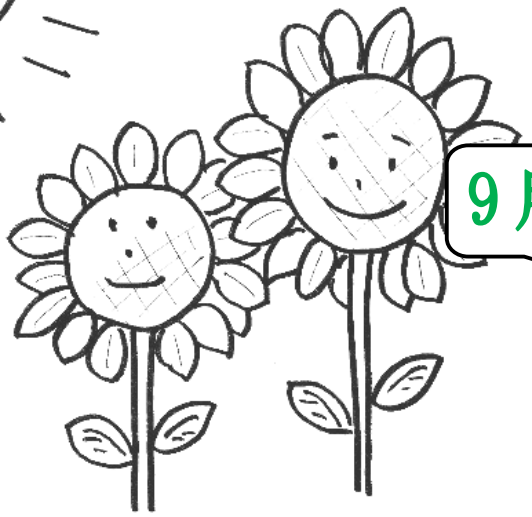


2010
8・15
毎月15日発行

月刊んぽは新聞 vol.22

NPO



発行元：山形市市民活動支援センター指定管理者
NPO法人山形の公益活動を応援する会・アミル（担当：柴田）

この情報紙は、山形市市民活動支援センターが発行する月刊紙です。センターの月毎の情報や皆さんからいただいた情報をお伝えしていきます！

市民活動支援センターカレンダー

8月

※○は休館日、☆は、講座・イベント開催日

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
☆	⑳	24	25	26	27	28
29	⑳	31				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	㉑	22	㉓	24	25
26	㉗	28	29	30		

参加者募集中

イベント予定

参加者募集中

NPOのための簿記講座 日商簿記3級集中講座

簿記とは「帳簿記入」の略です。日々商品の仕入れや販売に伴う現金や預金を帳簿に記入し、記録することが簿記の役割です。では、なぜ、帳簿記入が必要なのでしょう？継続的に帳簿記入を行うことで活動の状況とどれだけ利益（もしくは損失）が出ているのかがわかります。また、資産や負債がどれだけあるのか、財政状態も明らかとなります。

今回の講座は平成22年11月21日（日）開催の日本商工会議所主催の簿記検定に向けて企画しました。検定の受験は必須ではありませんので、簿記について詳しく勉強したい方もこの機会を是非お役立てください。

開催日程 ☆全10回連続講座
 2010年10月13日（水） 11月2日（火）
 19日（火） 4日（木）
 20日（水） 9日（火）
 26日（火） 10日（水）
 27日（水） 17日（水）

- 開催場所：山形市市民活動支援センター23階 高度情報会議室
- 開催時間：1～9回：午後18：30～20：30
（最終日11月17日（水）は質問集中講座）
- 講師：税理士 芳賀長悦 氏
- 受講料：資料代1,600円（日商簿記3級テキスト）
- 対象者：20名程度 全講座の80%出席できる方
定員になり次第締め切ります。
- 締め切り：平成22年9月10日（金）
（※山形商工会議所日商簿記3級の申込期間は9月24日～10月7日）
- 申し込み：電話かFAXでお申し込みください。
（申込用紙はセンターホームページよりダウンロードできます）

「地域貢献・社会貢献をビジネスにしたい人のためのワクワク勉強会」

「地域や社会の役に立つ仕事」をしたい方、「地域や社会の困りごと」をビジネスで解決することに関心がある方向けの勉強会です。事例をもとに意見交換し、自身のビジネスにどう生かせるかを考えます。

8月のテーマは、「環境」です。

- 開催日程：平成22年8月22日（日）午後1時30分～4時
- 開催場所：霞城セントラル22階会議室B
（山形市市民活動支援センター内）
- 費用：無料
- 持ち物：新聞記事、雑誌、書籍等で地域貢献・社会貢献ビジネスの事例を探して持参（1つ以上）
- 対象者：市内在住・在勤で講座内容に関心のある方 先着10名
- 申込締切 8月20日（金）まで
- 申込方法 電話・FAX・Eメール（center@yamagata-npo.jp）のいずれかで、当センターへお申込みください。
- ※自家用車でお越しの方は、2時間分まで駐車料を補助できますので、霞城セントラルパーキングをご利用ください。



お申し込み・お問い合わせは、市民活動支援センター（TEL：023-647-2260 FAX：023-647-2261）まで

助成金情報

2010年度(財)地域生活研究所一般研究助成事業(財団法人 地域生活研究所)

受付期間: ~2010年9月30日(木曜日、日付印有効)

対象事業: 対象とする研究プロジェクトは、消費生活、まちづくりなどの研究所が実施する調査・研究事業の研究テーマの基本的方向にそったものとします。

対象: <研究奨励費の供与>

研究目的を達成するため、必要と認められる経費に対して、その一部を助成します。

助成金額: 研究助成費は総額100万円とし、1件50万円を限度とします。

ただし、当該研究プロジェクトが1事業年度を超えて実施することが必要と認められるときは、この限りではありません。

問い合わせ先: 財団法人地域生活研究所・研究助成担当(TEL:03-3383-8292)

詳しくは下記のURLから

<http://www.chiikiseikatsu.org/kkjs.html>

子どもたちの“こころを育む活動”大募集

こころを育む総合フォーラム(財団法人パナソニック教育財団内)

受付期間: 2010年6月15日(火)~9月30日(木)

対象事業: 子どもたちの心を育む活動で、3つの工夫がされていること

①進める工夫: 活動の対象や目的が明確に進め方における工夫・努力がある

②広げる工夫: ネットワークを作り、活動を広げるための工夫努力がある

③続ける工夫: 活動を継続するための仕組み・工夫がある

対象: 団体または個人

表彰内容: 団体の部: 大賞(賞金100万円)、ブロック大賞、奨励賞

個人の部: 個人賞、奨励賞

問い合わせ先:

「こころを育む総合フォーラム全国運動事務局」

財団法人パナソニック教育財団内(TEL:03-5521-6100)

詳しくは下記のURLから

<http://www.kokoro-forum.jp/zenkoku/zenkoku-undou.html#bosyu>

おすすめブックナビ



「ぼくをわかって」

著者: 阿蘭ヒサコ、富部志保子

発行: NTT出版

子どもの問題に関する2つの小説とともに、子ども育成に力を入れている全国の団体を紹介している一冊です。

「発達障がい」と「不登校」というテーマで描かれた2つの小説が掲載されています。一つは、自分の子どもが「自閉症」とわかり迷いながらも事実を受け入れていく母親の物語。もう一つは、息子が不登校になり、親も子どもづつかりあいながらもお互いに成長していく物語です。自閉症や不登校の実態を初めて知る方も読みやすく理解しやすい本です。この本を読み、まずは子どもたちの問題に関心を持ち「自分に何ができるか」を考えるきっかけにしてみませんか?(文責: 柴田)

センター登録団体の つなぐコラム vol.22

NPO法人アロアシャ・プロジェクトは、バングラデシュの極貧の子供たちのための小中学校であるアロアシャ学園の運営を支援する団体です。

アロアシャ学園は、鶴岡市にある山形大学農学部に留学したホサイン・モンジュールさんによって創立されました。

「バングラデシュの建国には、貧しい子供たちの教育しかない」という強い意志を持つモンジュールさんを支援しようと1995年、鶴岡市民による「アロアシャの会」が結成されました。その後、校舎の建設や学園維持費を支援してきました。

NPO法人になってからは、バングラデシュで初めてのイチゴや種ジャガイモなどの栽培技術の指導をおこなってきました。

今回のコラムは・・・

特定非営利活動法人アロアシャ・プロジェクト

代表理事 齋藤 政美 さん

ホームページはこちら

<http://jp.aloasha.org/>

た。種や苗の販売による収益により、アロアシャ学園の運営費をすべて賄っています。

現在、335人の子供たちが、元気にアロアシャ学園で学んでいます。



山形市市民活動支援センター

■開館時間 9:30~22:00(23階の展示コーナー・学習コーナーは18:00までの開館となっております) ■休館日 月曜、祝日(月曜が祝日の場合翌日)、年末年始

■所在地 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル22階・23階

■TEL 023-647-2260 ■FAX 023-647-2261

■ホームページ <http://www.yamagata-npo.jp/> ■ブログ <http://blog.yamagata-npo.jp/center/>

■E-mail center@yamagata-npo.jp

★霞城セントラルパーキング・山形駅東口交通センター駐車場をご利用ください。

(印刷と相談の方は1団体2名、2時間までの補助があります。)

メールマガジン発刊中!

配信希望の方は、

kanri@yamagata-npo.jp

まで、ご連絡ください!